

令和7年度 第2回酒田市ボランティア・公益活動推進委員会 会議録

日 時：令和7年10月20日（月）14：00～15：35

場 所：酒田市地域福祉センター

1 開 会

2 あいさつ

会長

3 協議事項

- （1）令和8年度酒田市公益活動団体協働提案負担金事業 採択について
事務局より、制度概要、採点基準、審査の流れについて説明。

各提案事業の審査を実施

※審査結果は別途公開予定

- （2）今年度施策進捗報告および協議

① 公益活動支援補助金 募集時期等の変更について

委 員 | 交付決定前の支出も対象にするのは、少しリスクがあるのではない
か。条件を重々承知いただくことが必要。採択されなかった場合、
申請団体から「お金が入るつもりでやったのに」ということになら
ないようにしなければならないと思う。例えば、交付金額の何%
までは交付決定前から支出しても良いということにしたほうがいい
ものか。

事務局 | 周知については十分にしていける予定。何%までしか認めないとい
うのではなく、このくらいの支出にしておいて、ということか。

委 員 | 採択されるかどうかかわからないということをきちんと伝えておけ
ば、その前にある程度の事業を終えてしまい、まとめだけにする
ところもあるかもしれないし、これまでのように交付決定後から支出
するところもあるかもしれない。誤解が生まれないようきちんと周
知しなければならないと思う。

会 長 | 何%としてしまうと、逆にそこまで使ってしまうという危険性もあ
る。情報の周知徹底だなと思う。

事務局 | わかりやすい形にするよう、周知に気をつけたい。

委員 | 第一回と第二回委員会の間隔が狭い、年度末には委員会は開催しない、ということについて。10月中旬～下旬に第三回委員会を開催してから、半年後の4月に昨年度の報告をされても何のことかわからなくなるような気がする。事業としては終わっていないのかもしれないが、年度末にも開催するのは委員にとってもいいことだと思う。これまで5月末にしていた昨年度報告＋今年度計画＋補助金審査について、6月下旬に行うことは難しいのか。その後、これまで通りに10月に第二回、年度末に第三回を行うのはどうか。

事務局 | そのパターンも検討したが、2年に1回委員改選があり、4月に新しい委員が決まってから最初の委員会の6月下旬まで期間が空いてしまうということがいがか。また、昨年度報告＋今年度計画の部分についても、6月下旬では今さら遅いのではないかとということも懸念事項。そのあたりはどうお考えになるか。

会長 | 私としては、委員のご意見でも、事務局案でもどちらでも構わないと思う。この場では決められないと思うが、他にご意見などがあればお願いしたい。

事務局 | これまでの委員会では、2月中旬に今年度報告＋来年度計画を説明し、翌年度5月末に昨年度報告＋今年度計画の説明をしており、短い期間で同じような内容を2回説明しているということが気になっていた。この部分について、ご意見のとおり、6月下旬に委員会を開催すれば、短い期間で同じような内容を説明することにはならないという考え方もできるなと感じた。また、例えば、これまで2月下旬に開催している委員会について、委員会を開催せずに資料を送らせていただくのはどうか。

会長 | 事務局案の日程で第一回～第三回まで開催し、年度末に資料を送っていただく。事務局は大変かもしれないが、年度末に皆さまからお集りいただくことはなく、今年度報告＋来年度計画の資料を送っていただけるのはいいなと思う。

事務局 | いただいたご意見について、事務局で検討させていただきたいと思う。

② ボランティア募集・寄付希望リストアップについて 特に意見なし

③ (仮称)酒田市こども食堂エピソード共有公開ワークショップの開催について

事務局 | 開催の経緯を説明。全国的にこども食堂団体を支援している「認定 NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ」の方とお話する機会があった。全国各地でワークショップを開催しており、山形市でも昨年 11 月に開催している。この手法はこども食堂の意義の再確認、新たな運営者や協力者を増やすという意味でも実績があると聞いている。こども食堂もボランティア・公益活動の一種の形であり、こども食堂の運営者や協力が増えるということは、酒田市総合計画の成果指標のひとつである「ボランティアや公益活動に参加する市民の割合の増加」にも直結すると思うので、共生社会課とボラポートさかたが主催で開催することに決めたもの。

委員 | 登壇するこども食堂の運営者 5 名とは、どなたのことか教えていただきたい。

事務局 | 古民家玉手箱の小林さん、十坂地区んめもん食堂の五十嵐さん、酒田調理師専門学校の小野寺先生、庄内地域で活動している庄内ちいき食堂の疋田さん、NPO 法人ぼらんたすの栗原さん、鶴岡市内の団体ではあるが、庄内こども食堂等地域ネットワークの事務局を務めているためお願いしている。

4 その他

5 閉会